



講演会シリーズ

絵本のまち板橋

私の作ったこの1冊

—— 編集者にきく ——

第20回 『戦争は、』ができるまで

講師：アンドレ・レトリア氏（イラストレーター・編集者）

松原あやか氏（岩波書店 児童書編集部）

木下眞穂氏（ポルトガル語翻訳者）

司会：高木佳子（板橋区立美術館）

2024年11月23日（土） 15:00～16:30

場所：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール（板橋区常盤台4-3-1）

定員：40名（事前申込・先着順）

ポルトガルを代表する文学者であるジョゼ・ジョルジェ・レトリア氏と息子のアンドレ氏による合作の絵本『戦争は、』。「戦争とは何か」を考え続けてきた文学者の静かで力強い詩は、アンドレ氏による印象的な絵と共に、戦争の残酷さや恐ろしさを暴いていきます。

アンドレ・レトリア氏ご本人、編集を担当された松原氏、翻訳を担当された木下氏の3人を講師にお迎えし、今、まさに多くの人に読まれるべきこの絵本について、語っていただきます。



『戦争は、』

文：ジョゼ・ジョルジェ・レトリア

絵：アンドレ・レトリア

訳：木下眞穂

出版社：岩波書店

■ 参加申込方法

11月4日（月）午前9時より、以下のサイトにて申込受付を開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000846.html>

■ 問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館